



広報

しんち

4月1日現在
()内は前月比



2,055世帯(+7)



男 4,390人(+10)

女 4,556人(+4)

合計 8,946人(+14)

167号

60

5



自然に親しみ体力づくり

新地町歩こう大会

桜の花が満開になった四月二十一日、新地町歩こう大会が、鹿狼山、地蔵森の二コースで行われました。

自然に親しみながら、体力づくり、健康づくりを図るとともに、町民の相互の親睦を図る目的で今年初めて開催。四歳の子供から七十三歳のお年寄りまで三百五十人が参加して行われました。

この日は、前日までの雨も上がって、絶好のハイキング日和。参加者たちは、勤労青少年ホーム、町民グラウンド、駒ヶ嶺公民館に集合し、午前九時、花火の合図とともに、地蔵森、鹿狼山をめざして一斉にスタート。地蔵森、鹿狼山コースとも十二キロメートルで、大人たちは日頃の運動不足もあり、あちこちで音を上げるとうさん、あかあさんが続出し、子供たちにハッパをかけられながらさわやかな汗を流していました。

五月は自然に親しむにもってこいの季節です。鹿狼山、地蔵森などの野山に足をのばし、新緑を見たり野鳥の声を聴くのも楽しいものです。

昭和六十年度の行政区長さんが決まりました。今回の改選では、第一区、第四区など六つの地区で区長さんが代わりました。退任されたかたは、永い間たいへんご苦労さまでした。

行政区長は、各地区から推せんされたかたを町長が委嘱するもので、町と町民の皆さんとのパイプ役として、向う二年間お

世話いただくこととなります。四月三日には、第一回の行政区長会議が開かれ、町長から各行政区長に委嘱状が交付されたあと、区長会議に荒野四郎第二区長を選びました。

- ◇
- ◇
- ◇
- ◇
- ◇
- ◇
- ◇
- ◇



▲前列左から第1区長佐藤幸吉、第3区長門馬昌治、第4区長林孝正、第8区長黒清房、第2区長荒野四郎、第7区長加藤清美、第6区長加藤文二男、後列左から第15区長森豊、第14区長木村政満、第12区長佐久間清安、第11区長佐藤己代治、第13区長只野鉄治、第5区長早川正義、第10区長寺島吉光、第9区長職務代理者伊藤一、区内、第9区長伊藤勇

町とのパイプ役 新しい区長さん決まる

広報等の配布物は 早めにお隣へ

役場からの配布物は、毎月五日、二十日の二回、行政区長に届け、班長を経由して各家庭に配布しています。多くの班では、各戸とり回しで配布されるため、広報紙など配布物が遅いという苦情が時々寄せられます。配布物が家庭に回ってきた場合は、速やかに隣へ回すよう皆さんのご協力をお願いいたします。

代替宅地造成始まる

今神干拓地権者向け



▲クワ入れをする荒町長

相馬開発

相馬地域開発事業に伴う集団移転者向け代替宅地造成工事安全祈願祭及び起工式が、四月十一日駒ヶ嶺新林地内で行われました。

相馬地域開発の工場用地造成に伴う家屋移転者は六十九戸。このうち、今神干拓地区の二十二戸が新林地地区に集団移転を希望しており、町が県住宅供給公社に委託して造成することになったものです。

代替宅地は、駒ヶ嶺小学校校庭南側の畑及び山林の丘陵地帯で面積は五万四千平方メートル。起工式には、荒町長、菅野県住宅公社副理事長をはじめ、移転希望者ら関係者六十人が出席、神事に引き続き、荒町長らがクワ入れを行い、さらに、移転希望代表者などが玉ぐしをささげて工事の安全を祈願しました。なお、中核工業団地買収状況



行政相談員 寺島広郷さん(小川)

行政に対する苦情は 行政相談員へ

は、三月末現在で七十一%(新地町分四十七%)になっており、集団移転宅地造成着工によって、買取問題解決に一層拍車がかかるものと期待しています。

五月十二日から一週間は「春の行政相談週間」です。行政相談員は、総務庁長官から委嘱され、国の仕事や県・市町村の仕事に対する苦情や要望、意見を受け付け、皆さんと役所等との間に立ってその解決を促進するよう相談に応じています。秘密を守りますので、お気軽にご相談下さい。

▽住所 新地町小川字天笠原10
▽電話 六二二二七六七



憲法週間 5月1日～7日

快適な生活環境へ

美化運動に2,300人が参加

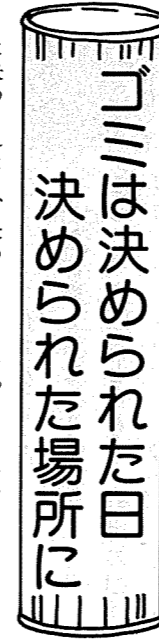
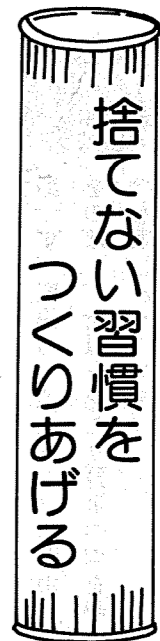


町内のゴミを一掃し、快適な生活環境にしようと四月八日早朝、町民二千三百人が参加して「環境美化運動」を展開しました。

環境美化運動は、町民あがての年中行事の一つとしてとらえ、無造作に道路、山、川、海岸などに捨てられている空き缶、空きびんを回収し、清潔な町づくりを推進するとともに、捨っ身になって捨てない心を養う目的で行われました。

当日は、行政区長、各班長の指示のもと、早朝六時から約二時間、地区内の道路をはじめ、河川、山、海岸などに捨てられている空き缶、空きびんなどを子供たちといっしょに肥料袋やゴミ袋に拾い集めました。集められたゴミは缶類、びん類に分けられ処理、町内で回収されたゴミは、なんと二トングンプ三十五台分もありました。

ところで、せっかく町内全域の化粧直しをした道路などの公共の場には、ゴミを捨てないで、必ず持ち帰ることを徹底し、特に大人の行動が子供たちの手本になりますので、日常生活の中から率先して「きれいな環境づくり」に意を注いでいただきたいものです。



「空き缶公害」をなくすのは、「捨てない」「持ち帰る」「捨う」——この三つの実行につきます。もちろん、捨てなければそれで問題は解決ですが、初めからそううまくいくはずがありません。大切なのは「捨てない」という習慣をつくり上げることです。そのためには「捨う」という行動が必要になってくるので、なぜなら、空き缶を捨うことで、清掃がどれほど大変なことかわかるでしょうし、ゴミがどれほど汚く見え、他人に迷惑なものかわかるからです。そして何よりも大事なことは、ゴミを捨う姿を見た人が、ゴミを捨てる行為は恥ずかしいことだと

「捨てない習慣を つくりあげる」

「ゴミは決められた日 決められた場所に」

「捨う」ということは、初めはおっくうなことかも知れませんが、体得という言葉があるように「捨う」ことを体で覚え、生活習慣の一つにしてしまうことが大切なのです。小さい子供はよく落書きをします。親が消しても子供はまたすぐ落書きをする……。しかし、この繰り返しの中で子供は成長し、落書きをしないようになっていくのです。

空き缶公害をなくすのは、一朝一夕にできることではありません。けれども、一人一人が道端の空き缶を拾い続けていくことにより、社会全体のモラルを向上させることになるのです。

ゴミは決められた日、決められた場所に出すのが原則です。燃えるゴミは毎週水曜日、燃えないゴミは毎月十五日から十七日までで、浜通り十五日、中通り十六日、山通り十七日に午前九時までに収集場所に出すことになっていきます。

出す日、時間を守らないと次の収集日までゴミは放置されることになり、悪臭や害虫の発生源になって、収集場所周辺の人達に大変迷惑をかけることとなります。

町民参加の町づくり 町政懇談会

前月号に引き続き、町政懇談会のご意見、ご要望を紹介いたします。

▼社会福祉▲

- 社会福祉協議会法人化設立の見通しについて(専任職員)。
- 幼稚園建設の意志、現保育所の質量充実を要望。
- 保育料算定方法に改善を(減額措置を要望)
- 町内保育所に入所できる条件整備を。送迎バス等の措置。(今泉)
- 老人憩いの家の利用促進を図るための方策について

▼生活環境整備▲

- 農村総合整備モデル事業
- 小川萩崎排水路、小川二号排水路の早期着工を要望。
- モデル事業の進捗状況、施行箇所決定基準について。
- 排水路にフェンス設置等の危険防止策を要望。
- 町道城内線及び駒ヶ嶺小学校線の改良整備促進。
- 農村環境改善センター建設の予定について。建設場所は町の中心地に。
- クリーン作戦の時期設定、住

民周知の方法に再考を。火葬場建設促進を要望。

- 野良猫の引き取りについて(広報等で周知願いたい)
- 国民健康保険料の細分割納付を要望(額が大き、納入が困難)
- 公立相馬病院の病室暖房に配慮を。(夜間暖房停止される)
- 北畑町有宅地分譲の売渡し現況、その対応策について
- 雇用促進住宅新地宿舎入居の現状、今後の利用見込み。
- 墓地及び遊び場に水道の設置を。(今泉)
- 駒ヶ嶺公会堂前広場(遊び場)拡張について(水道水源施設の撤去)
- 臥牛城跡の公園整備化を要望
- 日産金属KKの企業内容と公害発生の危険性について
- 相馬地域開発関連移転者の養豚経営による公害防止対策について。
- 鈴宇川の災害復旧工事の早期着工について。
- 濁川の堆砂除去を(鉄道付近、小川貝塚付近、新地高入口)
- 牛川下流の堆砂除去を要望。
- 防潮堤の階段新設及び損壊箇所の早期改修を要望。



▲各地区で消防設備充実の要望

●浜保育所東側保安林の継続活用を要望。

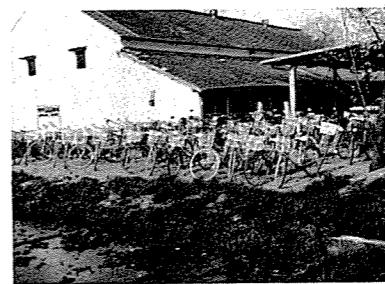
- 消火栓設置を要望(真弓地区、小屋前、薬師)(岡地区、館前)(釣師地区、北畑)(大戸浜地区、安波)(今泉地区)(菅谷地区、大沢)
- 消防屯所の改築整備(大戸浜)火の見やぐらの整備を(今泉)
- 火災発生時の際の団員出動に配慮を(事業所の理解、協力)
- 北畑地内(分譲宅地)に防犯灯設置を。
- 町道中里磯山線(木崎地内)の速度規制実施について。
- 暴走族の取締りについて(今泉、原釜間)
- 駒ヶ嶺駅前路上駐車取締りについて。
- 多摩精密前信号機の効果と改善について。
- 農業後継者の花嫁対策(報償制度等施策)について。
- 生活改善の推進体制づくり町の積極的対応を。

▼教育文化振興▲

- 修身(道徳)教育の徹底を(高校生の自転車通学に対する指導)
- 新地小学校用地買収には地権者の要望を配慮した対応を。行革に伴う学校給食の今後の対策について
- 尚英中学校校舎の雨もり等改修見込みについて。
- スポーツ少年団活動の練習時間(帰宅)を(帰宅が遅い)
- ボーイスカウト、カブスカウト結成に町の指導援助を要請
- 中央公民館等の大規模集会所の建設計画について。
- 公民館等の図書館(室)の活用現況、新刊図書周知広報を。
- 町民運動会の毎年開催の必要性と開催する場合の時期検討を。

▼産業振興▲

- ほ場整備事業促進のこれまでの経緯と今後の見通しについて。(大字、埴木崎)(岡)
- 沼の沢溜池下流水路の早期改修を要望。(真弓)
- 中浜田港水防除事業の早期実施について。
- 西田、鹿野耕士の単独ほ場整備事業の施行を要望。
- 農振地見直しの現況、国道六号線沿線の有効活用を図れ。



▲新地駅前無料自転車置き場を整備(4/25)

- 南狼沢農地開発に伴う防災対策について。
- 山林振興対策の推進要望。
- 水田利用再編対策事業の施策改善について。
- 相馬地域開発(火災)の早期着工を要望(買収完了地区から工事着手できないか)
- 新地北工業団地の町の方針について。(企業誘致の見直し)
- 新地駅前開発の現況。食糧事務所跡地の有効利用について。
- 新地駅前放置自転車の対応策について。

明日をひらく相馬港

相馬港の現況

相馬港の現在の姿から将来の姿等を町民の皆さんによく知って頂き、今後の相馬港の整備ならびに相馬地域開発事業に、より一層の深い御理解と御努力を頂きますよう数回に渡りまして相馬港を紹介いたします。まず第一回は相馬港の現状をお知らせします。

現在の相馬港は、用地面積にして約四十六万五千㎡あり、高校球児あこがれの甲子園球場と比較すると約三十一倍になります。この広い相馬港を形成しているのが一号、二号埠頭で一号埠頭は相馬港の基礎をなしている埠頭であり、昭和五十八年四月に全ての岸壁が完成し二千トン級の船舶五隻、五千トン級の船舶三隻が一度に係留できます。また船舶を利用して相馬港へ積み卸しする貨物を保管する施設として、約三千㎡の規模を持つ小野田セメント(株)所有のセメントサイロ一基、雨水や風を嫌う印刷用紙、肥料等の貨物を収容するため、県営の倉庫一棟と昭和五十九年に完成した日本通運(株)所有の倉庫一棟が設置されています。さらに一号埠頭の特色としては住民に親しまれる相



① 1号埠頭 ② 2号埠頭 ③ 南防波堤 ④ 相馬港湾事務所 ⑤ テニスコート ⑥ 野球場

馬港を指して埠頭の背後に緑地やテニスコート、また昭和六十年三月にでき上がったばかりの野球場があり、港で働く人々や一般の人たちに広く利用されていますのでみなさんぜひご利用下さい。

二千トン級船舶一隻、五千トン級船舶二隻が係留できます。この埠頭の北側は将来、今建設中の沖防波堤が完成すれば、更に五千トン級船舶二隻が係留できるようにになります。また埠頭の基部には相馬港で取扱っている木材の皮等を処理するために焼却炉一基が設置され、港内の環境美化に大いに役立っています。以上が現在の相馬港の概況ですが、更に詳しくお知りになりたい方は、新地町役場又は、相馬港湾事務所へお問い合わせ下さい。

保健婦の健康メモ

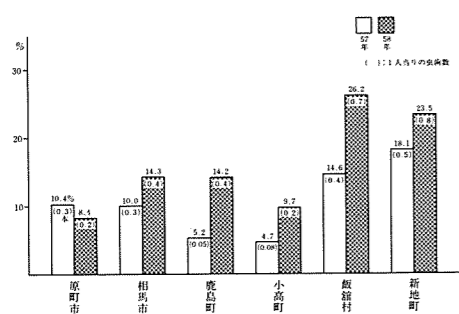
歯の健康は身体の健康の基本

砂糖消費の伸びに伴ない虫歯が増え、悩まされている今日です。虫歯を予防するポイントは、食べかすを歯の表面に残さぬよう食後は勿論常に口や歯をきれいにしておくことです。そして、これは小児期の年代に必要です。虫歯予防は個人の責任で根気よく口腔を清潔に保つ努力をするほかりません。

自分の手で歯みがきが十分できない乳幼児については母親が責任を持って磨くことが必要になります。

図Iは一才六か月児の歯科健診の状況です。管内市町村の中で

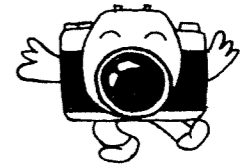
図I 原町保健所管内虫歯り患状況



当町と飯館村は虫歯り患率が非常に高率を占めています。歯には次のような大切な役割があります。食物をかむ、正しい発音ができる、顔の形を整える。歯は身体の中で最も硬い組織ですが歯に食べかすを付けておくと簡単に虫歯になります。軽い虫歯のうちには治療しておきませんと治療時間や痛みも生じ全身の病気を引き起すこともあり、早期治療が必要です。乳歯の芽は妊娠七週間ぐらいの時からつくり始められます。強い歯をつくるために妊娠中からバランスのとれた栄養と歯科健診が必要です。乳幼児については歯が生えたら、歯や口の中をよく観察し、飲食後は歯みがき(ガーゼや綿で歯の表面を清拭)しましょう。甘味は少量を上手に与え食べる回数を減らしましょう。子どものときから強い甘味になれると普通の甘味では物足りなくなります。一生自分の歯で食べたいものを十分にかめることは幸せです。幼いときからの正しい歯みがきの習慣で自分の歯を守りましょう。

トピックス

トピックスは、町内での話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場総務課までお寄せください。



▲集団生活に慣れるのはいつかな！(4/5 福田保育所入所式)



▲ほくも、わたしも、新一年生、期待に胸はずませでの入学式 (4/6 新地小学校)



▲右見て、左見て、また右見て渡りましょう。(4/18 新地保育所交通教室)



▲消防団春の検閲式が4月21日、公民館グラウンドで行われ、団員が防火の誓いを新たにしました。検閲式には268名の団員と35名の婦人消防隊員が出席。23名の新入団員の辞令を交付したあと、広域消防新地分署愛沢署長らの通常点検を受けました。続いてポンプ操法、分列行進を披露して式を閉じました。

なお、式の中で荒聖喜副団長の消防庁官表彰伝達、15年無火災の将浜部落に町から表彰状を贈りました。



▲新地町スポーツ少年団結団式が4月20日午後、新地小体育館で行われました。団員218名らは気持ちを新たに心身の鍛錬を誓い合った。

田舎の子供を守る会

新地町子供を守る会

前回に引き続き、新地町在住で、かつて教育界に校長として尽力なされた方々から寄稿いただき、「家庭」「人」への願い」を掲載いたします。前回までの掲載文や調査資料と合わせて、皆んなで子どもの健全育成について考えてみましょう。

先ず足もとを―父母への提言

森 市左衛門

その人の人生観によってそれぞれ考え方は違いますが、私は家族がそろって健康で、自分の子供の自慢の出来る人は、最大の幸福と思います。ところが子供の非行問題が毎日のように報道され誠に残念でなりません。一体その原因がどこにあるでしょうか。責任の軽重はあるにしても、正に複合汚染であり、国民全体の責任であると思います。それにしても、家庭と学校がガッチリと手を組んでこれに当れば七、八割は防止出来るものと確信致します。現代の子は明るく、物を言えるようになった反面、次のような欠陥があると言われます。

- (1) 気ままで自分本位である。
- (2) がまん強くなく、じつくり考へることが出来ない。
- (3) 善悪のけじめを知らない。
- (4) 体格が良くなったが体力がない。
- (5) 横のつながりはあるが縦のつながりが無い。
- (6) これらに対しては、きめの細かい対策が必要と思いますが、先ず家庭生活という足もとをお互い

に総点検反省することが大切だと思います。対策について紙面の都合上結論だけを申し上げます。(1) 朝起床時から登校までに洗顔、挨拶、神仏への礼拝、分担作業、食事作法、挨拶、(2) 事の善悪のけじめを幼少の時代からしつけること。(3) 条件の整っている家庭は別として母親が勤めに出る場合は、パートタイムにする。(子供と対話の時間を多くするため)(4) 食事の献立は母親の心のこもった手造りにする。(おふくろの味として一生の思い出となる。)(5) 子供の不平は金で解決しない。(6) 高価な物は例え必要なものでもある一定期間がまんさせる。

学習の習慣化を

小泉 清三郎

い違ったものになってきている例も見られるようです。家庭教育は「基本的なしつけ」を指導し、習慣化させることが大切なことではないでしょうか。特に家庭学習については、各教

たくましさと思いやり

寺島 広郷

目まぐるしく変転する社会物資の豊富な情報過剰なわたたしさの中で親子のふれあいと対話はどうでしょうか。子どもの安定した気持ちにはうるおいと楽しい家庭の雰囲気の中から愛情に包まれ理解ある家庭からは非行や暴力等の問題がでるはずはありません。昔から子どもは親の後姿を見て育つといわれますが、そこにこそ親の自覚と責任がいかに大切かを考えさせられます。子どもは幾多の体験をして成長しますが、小さい時から自発科を教えることでなく、進んで学習を自分でするように「しつけ」をし、継続的に行動を見てやることによって「習慣化」させることが大切であると思えます。最近、子供たちの言葉使いもよくなり、朝夕の登下校においても挨拶され、気持ちよく感じられます。これも「子供を守る会」が中心となつての指導と父母の皆さんと先生方の努力に感謝いたします。子供たちが健康やかに成長していくことを祈ります。



3/21~4/20 届出

▷出生(届出は14日以内に) おめでとうございます。

(子供)	(親)	(部落)
芽久美	佐藤 裕	杉 目
利江	鈴木 秀吉	大戸浜
尚季	伊藤 安雄	新地町
香子	杉目 竜也	杉 目
まゆみ	佐々木 隆浩	小 川
恵利	小泉 修平	小 川
尚	木村 忠行	大戸浜
勝信	小野 勝則	大戸浜
丈洋	寺島 強	新地町
景子	加藤 隆一	新地町

▷死亡(届出は7日以内に) おくやみ申しあげます。

(死亡者)	(年齢)	(部落)
高野トキ子	75	中 島
菊地 サト	90	岡
佐久間テツ	86	菅 谷
寺島 丈夫	77	大戸浜
寺島 キヨ	70	大戸浜
森 重男	60	釣 師



▲左から佐藤フミ子老人家庭奉仕員、横尾富男事務局長、門馬美恵子主事、佐藤洋一老人クラブ指導員

よりよい福祉活動をめざして 社会福祉協議会事務所開所

法人化を進めてきた新地町社会福祉協議会は、四月一日から専任職員三名を配置し、よりよい福祉サービスをめざして、役場南側に事務所を開所しました。法人化に伴い、老人、児童、心身障害者や母子家庭などに対し、地域社会が温かい心のかよった援助の手をさしのべるとともに、きめ細かい地域ぐるみの福祉活動をしていくこととなります。

主な仕事は次のとおりです。
○心配ごと相談所開設



- 世帯更生資金貸付
 - 生活援助資金貸付
 - 高齢者無料職業紹介事業
 - 福祉諸団体の指導援助
 - ①老人クラブ連合会
 - ②身体障害者福祉会
 - ③遺族会
 - ④傷痍軍人会・妻の会
 - ⑤母子寡婦福祉会
 - ⑥民生児童委員協議会ほか
 - 児童青少年対策事業
 - ①児童遊び場の整備
 - ②スポーツ少年団の育成援助
 - 赤い羽根共同募金運動
 - 歳末助け合い運動
 - 日赤社会運動・災害救護
 - 祭壇の貸し出し。
- ご寄付ありがとうございました**
- 社会福祉協議会へ
○あぶくま信用金庫
新地支店から 十万円
○名取トキ(杉目)さんから 百万円
○阿部四郎(全日本女子プロレ

今月の納税等

固定資産税 第一期
国民年金 第一期
水道料 駒ヶ嶺地区と新地地区(岡、杉目を除く)

納期限は 5月31日です。
※忘れずに納めてください。

休日当番医院

(相馬市内)

5月	今野	医院	☎5432
3日	三田	医院	☎3355
5日	吉川	医院	☎2553
6日	佐藤	医院	☎3034
12日	渡部	医院	☎7222
19日	柏村	医院	☎6636
26日			



▲社協へ寄付する阿部四郎氏

ス興業株式会社)さんから十万円
○フラワーダンスクラブ
(会長小泉俊明)から二万円
○加藤東一郎(加藤産婦人科院長)さんから 五万円

20日	19日	17日	15日	12日	11日	10日	9日	8日	7日	5日	3日	2日	1日	4月	30日	29日	28日	27日	26日	25日	3月	
式典、今神地権者会総会	巨理町合併三十周年記念式典	相馬地方交通対策協議会 定例農業委員会	相馬地方交通対策協議会 定例農業委員会	民生児童委員協議会 企画調整・農地林務部長と懇談	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会	県土地連総会

町長日記

荒 和英